



出雲エリア

ヤマタノオロチ神話の舞台、斐伊川が流れる中国山地では、古来より「たたら製鉄」による鉄生産が行われ、最盛期には全国シェアが約8割に。かつての中心地、奥出雲・雲南・安来エリアでは今もたたら技術や歴史、文化が息づき、2016年、日本遺産に認定されました。

# 知的好奇心をかきたてる 鉄づくり千年の物語

日本の鉄づくりのはじまりを物語る「たたら製鉄」。ゆかりの地には日本のものづくりの精神が息づいています。

鉄の道文化圏  
安来・奥出雲・雲南

## 日本遺産 「出雲國たたら風土記」 ～鉄づくり千年が生んだ物語～



「たたら製鉄」とは、砂鉄と木炭をもとに純度の高い鉄類を作り出す日本古来の製鉄法。近代製鉄の影響で、他の地では途絶えましたが奥出雲町で継承。日本刀の素材となる「玉鋼」を生産しています。また砂鉄採取で切り崩された山の跡は棚田となって仁多米や出雲そばを育み、民謡「安来節」は鉄の積出港安来港が発祥地との説も。



全国で唯一、操業が続く日刀保たたら(非公開)(奥出雲町)  
写真提供:(公財)日本美術刀剣保存協会

## 今も息づく古代の製鉄法

奥出雲町大呂の日刀保たたらはたたら製鉄が行われる全国唯一の操業所。技術の継承と日本刀の材料生産を目的に、年に数回、操業されています。



MAP J-4

### 映画「もののけ姫」の世界を感じる



MAP I-4  
滞在時間の目安  
40分

菅谷(すがや)たたら山内(さんない)はたたら生産施設「高殿(たかどの)」を中心につくられた集落。映画「もののけ姫」の「タタラ場」のモチーフになったといわれています。

### たたらや日本刀に関する展示館



MAP J-4  
滞在時間の目安  
60分

日刀保たたらや日本刀に関する展示を行う奥出雲たたらと刀剣館。地元で作刀を続ける小林刀匠の作刀鍛錬の実演も見ることができます。(実演は毎月第2日曜日、第4土曜日)

### 製鉄に関する豊富な資料や映像



MAP I-4  
滞在時間の目安  
50分

鉄の歴史や技術、鉄の役割について展示する鉄の歴史博物館。たたら復元操業の記録映画「和鋼風土記」はたたら全貌が分かる貴重な映像。

### 鉄の産業をわかりやすく展示



MAP K-2  
滞在時間の目安  
60分

江戸時代、鉄の積み出し港で栄えた安来港近くにある和鋼(わこう)博物館 鉄の歴史ミュージアムでは、日本の製鉄技術の変遷や匠の技、流通経路などを豊富な資料で展示紹介しています。

### 製鉄・冶金に携わる人々の聖地



MAP J-3  
滞在時間の目安  
20分

たたら製鉄を伝えた神様をまつる金屋子神社は、全国に点在する金屋子神社の総本社。参道の石燈籠や社殿の木彫りなど見どころも随所に。

### 島根の代表的な民謡と踊り



MAP K-2  
滞在時間の目安  
50分

鉄を運搬の様子が謡われる安来節にのり、コミカルな動きの「どじょうすくい踊り」を見ることができる安来節演芸館。(安来市)

### 藩主が愛した名園に心も洗われて



MAP J-2  
滞在時間の目安  
60分

松江藩の歴代藩主が訪れた櫻井家住宅。七代藩主が「岩浪」と命名した風雅な庭(国指定名勝)が広がっています。隣接する可部屋 成集館では同家の貴重な資料を展示。

### たたらと日本文化に触れる館と庭園



MAP J-2  
滞在時間の目安  
60分

糸原記念館は松江藩の鉄師糸原家に伝わる資料を展示する資料館。隣接する庭園は出雲地方の特色が見られ、平成30年6月に国の登録記念物に指定されました。

### 圧倒される重厚な土蔵群



MAP J-2  
滞在時間の目安  
60分

吉田町は、松江藩鉄師頭取・田部家のもとで栄えた「企業城下町」。町を中心に整然と立ち並ぶ風格あるなまこ壁の土蔵群が当時の繁栄ぶりを物語っています。

## 絶景! 雄大な自然の中を疾走 トロッコ列車「奥出雲おろち号」

緑の中を走り抜け、自然とひとつに。

奥出雲の山間を走り抜けるトロッコ列車「奥出雲おろち号」はレトロな駅舎、スイッチバックと見所満載。ご当地グルメの車内販売も人気。

名作「砂の器」の舞台 亀高駅や ヤマタノオロチ伝説 ゆかりの地にもとまるにや

運行期間: 4月~11月の金曜、土曜、祝日、GW、夏休み、紅葉シーズンなど ※変更の可能性あり  
要予約(全席指定) / 1か月前よりJR駅で購入可  
運転区間: 通常(木次駅~備後落合駅(各駅停車))  
所要時間: 片道約2時間半

自然に囲まれ、季節を感じながら走るトロッコ列車「奥出雲おろち号」▶